



朝目覚めたら
またトキが隣で
寝ていた…

いつベッドに
入り込んだのか
まったく記憶にない…

部屋を物色した形跡はないし
私の部屋に忍び込んで
いったい何をしているのか…
これは調べる必要がある

そして…
その日の夜——…

キ

イ..

…お？

バン

ひゅっ

ふむ…
今日もちゃんと
来たようだ

起きているのが
バレないよう
うまく寝たフリを
しないと——…

キシ..

って…え？
なんかベッドに
乗って——…



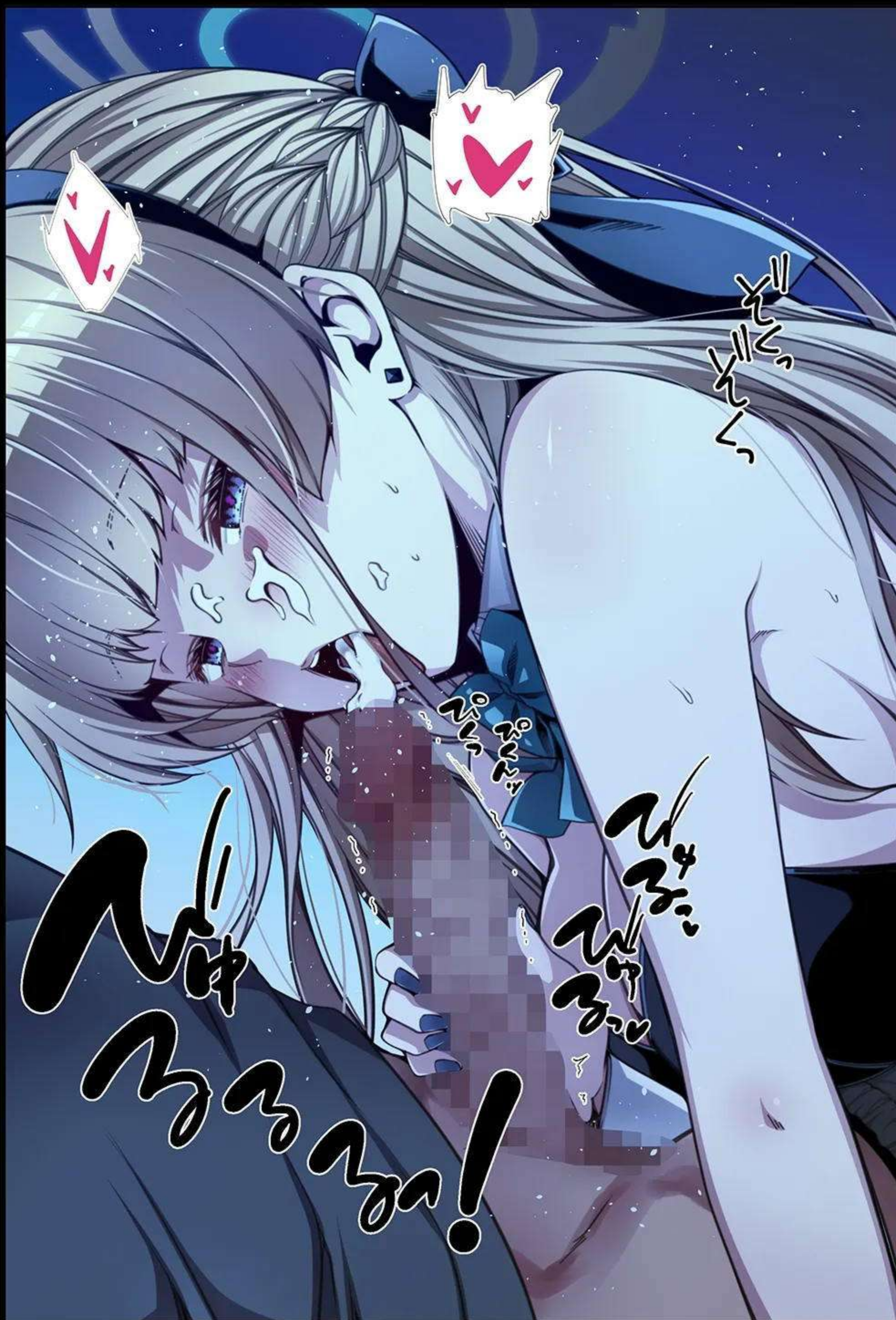


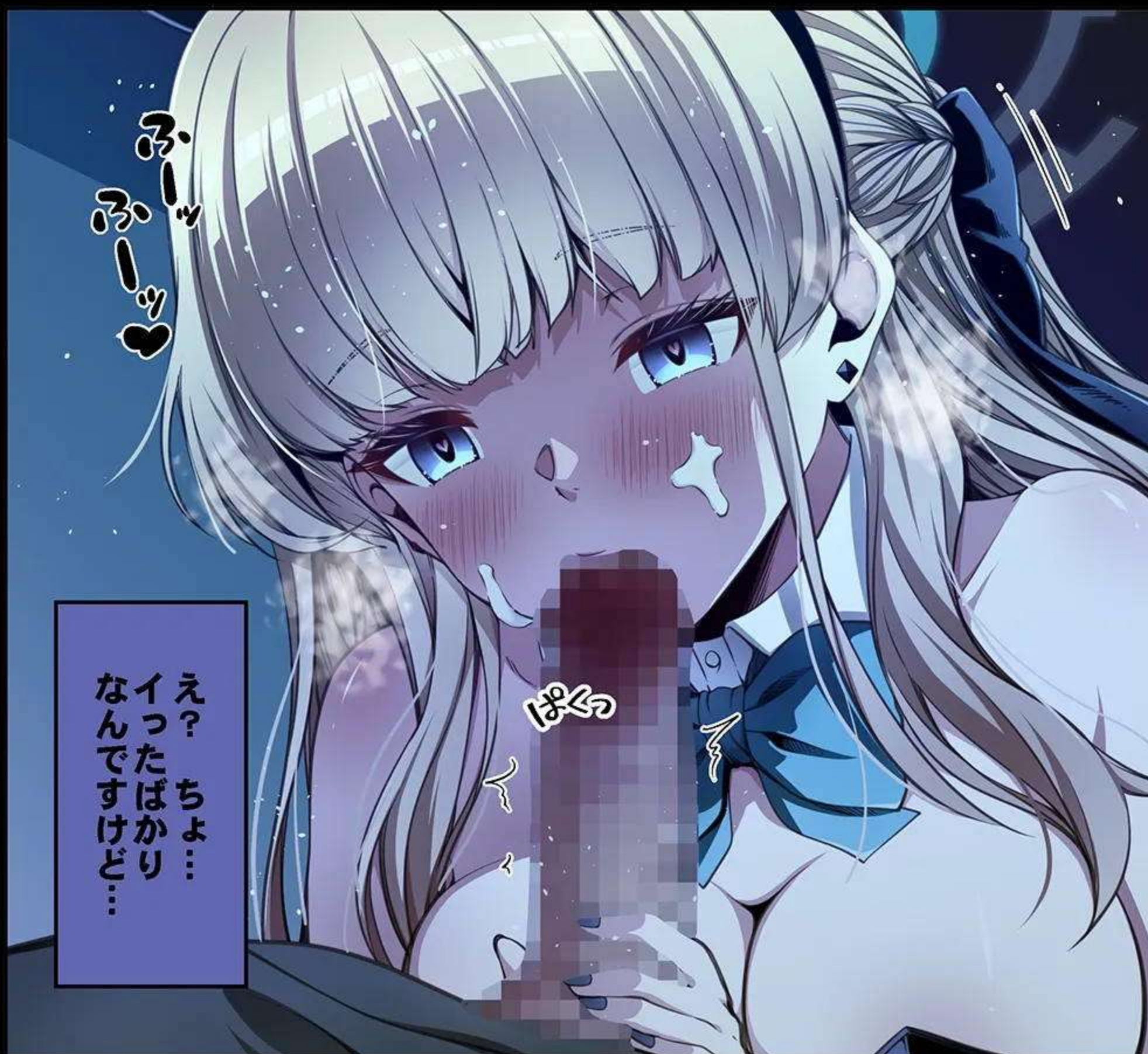
ちよ…トキのヤツ
いきなり何を…!?

そつ…そんな事
されたら…ッ!?

もにゅ
もにゅ







え？ ちよ…
イったばかり
なんですけど…

ぽく



ま…また
そんなに速くしたら

す…すぐにッ

ぐいっ

ちゅっ

ぐいっ

ちゅっ



あ...う
急に眠気が

